

北栄町有公共施設のエネルギー使用量等について
(平成30年度)

北栄町地球温暖化対策実行計画（平成27年3月策定）に基づく平成30年度の町有公共施設における事務及び事業によるエネルギー使用量及び二酸化炭素排出量は次のとおりです。

令和元年7月10日

北栄町長 松本 昭夫

記

項目	エネルギー使用量		二酸化炭素排出量		削減率	対基準年最終目標 (R1年度)
	平成25年度 基準年	平成30年度	平成25年度 基準年	平成30年度 ※電気は基準年の排出係数による		
電気	4,130.8Mwh	4,190.8Mwh	2,970.0t-CO2	3,013.2t-CO2	△1.5%	7.4%
水道	64,271.0m ³	47,308.7m ³	23.1t-CO2	17.0t-CO2	26.4%	0.2%
ガソリン	21,858.8ℓ	22,542.1ℓ	50.7t-CO2	52.3t-CO2	△3.1%	4.5%
灯油	37,040.0ℓ	36,779.0ℓ	92.2t-CO2	91.6t-CO2	0.7%	0.2%
軽油	10,794.0ℓ	16,111.6ℓ	27.8t-CO2	41.6t-CO2	△49.3%	0.2%
A重油	20,750.0ℓ	3,230.0ℓ	56.2t-CO2	8.8t-CO2	84.4%	60.0%
LPG	6,816.2kg	7,983.6kg	20.4t-CO2	24.0t-CO2	△17.1%	0.2%
計			3,240.7t-CO2	3,248.4t-CO2	△0.2%	8.0%
BDF	9,167.0ℓ	5,480.2ℓ				
紙	3,635.3千枚	3,956.3千枚			△8.8%	

※1 電気の使用量は、防犯灯等を除いています。

※2 紙はA4版換算で集計しています。

《 北栄町地球温暖化対策実行計画 》
平成31年度までに、北栄町の事務・事業活動に伴うCO₂排出量を対基準年（平成25年度）と比べて8.0%以上削減することを目標とし、それまでに種々の取組を行う。

【電気の二酸化炭素排出量を当該年度実排出係数により算定した場合】

電気の二酸化炭素排出量の算定に平成30年度の実排出係数（0.618）を用いた場合、電気の二酸化炭素排出量は2,589.9t-CO₂（削減率12.8%）となり、年度合計の二酸化炭素排出量は2,825.1t-CO₂となるため、公共施設全体の削減率は12.8%になります。